

こども等からの意見聴取の手法アンケート

調布市子ども・子育て会議
子ども生活部子ども政策課 資料4

NO	<p>①こども等からの意見聴取の手法として良いと思うこと ②各委員の所属している団体等から実施できそうなこども等からの意見聴取</p>
1-①	<p>構えて臨む様な会であると他所行のことばが殆どになってしまうので、普段生活している場での聞き取りが良いのではないかと思う。とくに児童館やCAPSなど自然に会話をしながらだと話しやすい。聞き取りを行う者もテクニックが必要ではなからうか。</p>
1-②	<p>市外の保育園に勤めているので直接は難しいが、今後、中学生の職場体験などで来てもらえる施設として選ばれるのであれば、また、ボランティアなどで当園を使って貰う機会があればその活動の中でいろいろな話を聞いてみたい。</p>
2-①	<p>校内でのおしゃべりコーナーを企画、スクールカウンセラーにお願いする。</p>
	<p>小学生本人にも意見聴取、これは担任の先生に協力依頼。 中学生高校生については、保護者にも意見聴取する必要があると思う。特に教育、教育費について。</p>
2-②	<p>「すこやか」や児童館などで、気軽に答えられるアンケートの仕組み、より話したい人にはもう少し深く聞けるように体制を作る。 街頭アンケート。駅やスーパーなどで聞き取り。 自主子育てサークルなどに協力してもらおう。 産院、産科に協力してもらおう。 国際交流課CIFAと連携。</p>
3-①	
3-②	

NO	<p>①こども等からの意見聴取の手法として良いと思うこと</p> <p>②各委員の所属している団体等から実施できそうなこども等からの意見聴取</p>
4-①	<p>①保育所，幼稚園，学校，児童館等のこどもの活動場所での意見交換は様々な子供たちの生の声が聞けていいと思います。ぜひ開催してほしいです。</p> <p>②こども・若者対象のパブリックコメントはおそらく発言できる子供たちが集まると思うので、①を開いてからの②であるならば有意義なものになるかなと思います。</p> <p>③小・中学生，高校生，大学生を対象にインターネットでのアンケート調査はより広く回答が集まるかと思いますが、おそらく無記名調査だと思うので、急を要する案件についてはここに連絡を下さい、など相談機関の連絡先が書いてあるといいと思います。</p>
4-②	<p>①調布コネクト(元調布市保育園父母連絡協議会)に所属しています。主に市内にある認可保育園の保育士、保護者に年に一度アンケートを取り、保育課へ提出しています。保育園とのパイプがあるので、子供たち、保護者から直接意見聴取を行うことも可能です。</p> <p>②〇〇保育園勤務 25年勤務しています。こちらも①と同じで直接聞くことができます。</p> <p>③〇〇小学校PTAに所属しています。 本部役員ではありませんが、本部とも繋がっていますので、市からの依頼であればどんな形でも可能かと思います。 ワークショップ、アンケートでも直接でもどちらも可能です。</p> <p>④調布市立〇〇中学校PTA本部役員 こちらは本部役員なので、どんな形でもすぐに対応可能です。</p>
5-①	<p>調布市子ども・子育て会議のLINE公式アカウントを作成し、市報を通してそのアカウントをQRコードを掲載し被調査者にLINE登録をしてもらったうえでアンケートに協力していただく。</p>
5-②	<p>各学校・保育園等が実施している保護者との連携ツールを利用したアンケート調査</p>

NO	①こども等からの意見聴取の手法として良いと思うこと ②各委員の所属している団体等から実施できそうなこども等からの意見聴取
6-①	高校生・大学生を対象にGoogleフォーム等でのアンケート調査 児童館の入り口などにQRコードを貼ることよってのアンケート調査 小学校や学童・児童館に紙媒体での簡単な言葉を用いたアンケートの設置
6-②	〇〇児童館と〇〇小学校のあそびバの職員の方は知り合いにいますが、手続き的にそのようなことが可能なかはわかりません。 協力出来ずに申し訳ありません。
7-①	集団保育施設については、インタビューを補完する形で、子どもの遊びの持続時間、凝集の度合い、子どもの導線について、保育者の方々から聞いてはどうか。以前、調布市で似た形の調査が行われているので。(その際は学生が観察記録をとった)
7-②	前の質問と重複するが、学生による記録作成は可能。
8-①	インターネットアンケート（匿名に限る）
8-②	民生児童委員相互での情報共有
9-①	インターネットを使つての調査
9-②	小学校までは聞き取り調査、中学生以上はアンケート調査
10-①	子どもの通っている施設ごとにアンケートを実施。
10-②	小学校以上の学校でのアンケート実施。
11-①	小学生以上はタブレットなどの支給もされているので、ネットでのアンケート調査は可能ですが、ただ設問が羅列されているだけのものは大人でもやる気がなくなるので、工夫は必要かと思ひます。 乳幼児の保護者に関しては、幼保はもちろんですが、習い事でのアンケートの聞き取りも面白いかもしれません。
11-②	小学校では、道徳や社会などの授業内で、ディベート大会のようなものをする P連では保護者からはアンケートによりヒアリングを行っていますが、なかなか声が聞けていないのが現状です 子育てについて身近に感じられるインフルエンサーのような方を呼んだイベントなどを行い、ヒアリングができれば良いなと思ひます

NO	①こども等からの意見聴取の手法として良いと思うこと ②各委員の所属している団体等から実施できそうなこども等からの意見聴取
12-①	・学校でのヒアリング ・ここあの中学生学習支援の場で意見を聞く ・CAPSで中高生の意見を聞く ・都立高校、市内の大学では、学校で直接意見を聞く。 ・若者対象には、インターネットでのアンケート
12-②	親の会の子どもからの意見聴取について。保護者の同意とサポートがあれば、アンケートの実施は可能かもしれません。ただし、多少は親の意見が含まれます。
13-①	原則、スマホで簡易的に回答できるようにした方がよい。 丁寧に取り取る場合には、同年代の人たちを集め、進行役をおいて行う場があるとよいと思う。
13-②	Googleフォームでのアンケート
14-①	中学生は、直接各校に依頼していただければ対応できると思います。
14-②	中学校は、GoogleClassroom上で回答
15-①	小・中学生を対象にインターネットでのアンケート調査
15-②	Q4と同じ
16-①	子供の活動場所での意見交換やアンケート
16-②	小 中 学校で許可が出ればできるかな
17-①	学校等教育施設の授業（活動）としての先生指導の下の意見収集 電話による無作為抽出のアンケート
17-②	学校の保護者会の中で、アンケートを記入後帰宅していただく。（ただし、そもそも保護者会への参加者は限定的）

NO	①こども等からの意見聴取の手法として良いと思うこと ②各委員の所属している団体等から実施できそうなこども等からの意見聴取
18-①	センシティブな問題については個人単位での聴取が適当だと思う 「こうしてほしい」「こういうのができるといいな」という意見は、グループワーク機会を設定するなどしたほうが、大人では考えつかないような生き生きとした画期的な意見が出るのではないのでしょうか。
18-②	子どもや親に対して、「地域で生活していくにあたって、どんなことに困っているか。調布市にどんな支援やサービスを望むか？」といったことは聞けるのではないかと思います。
19-①	若者対象のパブリックコメント 高校生や大学生のパブリックコメント
19-②	放課後保育に求めるもの 子育てについての相談窓口の利用状況や意見・相談のしやすさ等
20-①	保育園，幼稚園，学校，児童館，学童クラブ，あそびバ
20-②	児童館，学童クラブ